

社会福祉法人 尾花沢市社会福祉協議会

第84号

令和6年3月1日発行

編集発行

社会福祉法人
尾花沢市社会福祉協議会

〒999-4224
山形県尾花沢市新町3-2-5
TEL 0237-22-1092

ホームページ www.obanazawa-syakyo.jp



QRコード

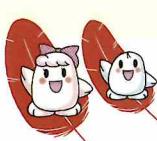
福祉おはなざわ

サマーヤングボランティアスクール (青い空 白い雲プロジェクト)



新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられ、規模を縮小しつつも以前のような活動を行えるようになった今日、8月1日に行われたサマーヤングボランティアスクールでは尾花沢市役所の障がい者等駐車場を完成させるために32名もの小中高生がボランティア活動に参加していただきました。猛暑の中での活動は大変でしたが、普段見ている駐車場を参加者全員で協力し、完成することができました。活動の合間にパレーンアートを作成したり、ボランティア連絡協議会の方が作った昼食をみんなで美味しいただいたりし、世代間交流を交えた活動を行うことができました。

新型コロナウイルスや先月の能登半島地震の影響により、今まで以上に人とのつながりが求められています。そのつながりを大切にし、一人ひとりが協力し合える社会を目指せるよう今後も取り組んでいきます。



この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています



福祉おはなざわ

「令和5年度 第7回市民手づくりの福祉大会」 が開催されました

令和5年11月26日に尾花沢市文化体育施設サルナートコンベンションホールにて「令和5年度第7回市民手づくりの福祉大会」が開催されました。

尾花沢市社会福祉協議会会长表彰贈呈式の後に、琴の演奏と朗読のアトラクションが行われ、ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」おかえりお母さん」が上映されました。多くのご参加をいただき、ありがとうございました。



令和5年度尾花沢市社会福祉協議会会長表彰被表彰者（敬称略）
【福祉団体個人】

悠美会 星川初子 様

尾花沢市更生保護女性会 鈴木千鶴子 様

【民生委員・児童委員の配偶者】

石川きく子 様



株式会社 友企画・総合葬祭 平安堂 様

【永年にわたり賛助会費として協力された企業】
● 有限会社まつもと 様
● 株式会社 山形銀行 尾花沢支店 様
● 山形ダイハツ販売株式会社 尾花沢店 様
● 社会福祉事業関係功労者表彰
【福祉団体職員】
● 戸津 美佳 様
● 伊藤 真紀 様
● 吉田 真弓 様



皆様により温かい真心が寄せられましたので、
ご報告いたします

【物品寄贈】
● 株式会社 友企画・総合葬祭 平安堂 様

● (株)セブン-イレブン・ジャパン 様
● 生活協同組合共立社 北村山生協 様
● (有)山形新聞 尾花沢専売所 様
● 尾花沢市保健委員協議会 様

このような方に 利用していただいています

高齢者や知的障がい、精神障がいのある方などでお金の管理や引き出しができないなど日常生活に不安のある方です。施設や病院に入所・入院している方でも利用できます。また療育手帳や精神障がい者保健福祉手帳を持っている方、認知症等の診断を受けている方に限ったものではありません。



次のような お手伝いができます

福祉サービス利用のお手伝い

(利用料を支払う手続き、日常生活上に必要な事務的な手続き)

日常的な金銭管理のお手伝い

(年金・福祉手当・生活費の引き出しや公共料金・税金などの支払い・口座引き落としの手続き、日用品等の購入代金を支払う手続き)

大切な書類のお預かり

(通帳、印鑑、年金証書など)

利用料／ 1回 1,500円（1時間程度、交通費を含みます）

窓口／ 尾花沢市社会福祉協議会（市老人福祉センター東光館内） 電話 22-1092

尾花沢市社会福祉協議会訪問介護事業所

年を重ねても、住み慣れた地域で、ご自宅で安心して暮らしていくように、ご利用者様が出来ることを維持し生活できるように努めています。

- ◇**介護保険制度に基づく訪問介護事業**… 要介護認定を受けた方への、身体介護や生活援助
- ◇**介護予防・日常生活支援事業**………… 総合事業の対象となる方への身体介護や生活援助
- ◇**障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護**…… 障がいのある方への身体介護や家事援助
- ◇**ささえあいホームヘルプサービス**…… 事業所独自の自主事業サービスで、介護保険制度や障害者総合支援法に該当しない方への支援

連絡先 ☎ 22-1092

ふれあい福祉相談所

『総合相談』 毎週水曜日、午前 10 時～午後 2 時（祝日を除く）

行政相談委員や民生委員、保護司、学識経験者としてもご活躍される総合相談員が、あらゆる心配ごとのご相談に応じます。



『専門相談』『法律相談』 每月第3水曜日、午前 10 時～午後 3 時（祝日・8月・12月を除く）

弁護士、行政相談委員、人権擁護委員、総合相談員がご相談に応じます。法律相談は事前の電話予約制となりますので、前日までにお申し込みください。電話対応になる場合があります。

『常設相談』 月曜～金曜日、祝日を除く（午前 8 時 30 分～午後 5 時） 社協職員がご相談に応じます。

相談会場 … ふれあい福祉相談所（市老人福祉センター東光館内） 電話 22-1092

あばなざわ ボランティアだより

第33号

令和6年3月1日発行

編集発行

尾花沢市社会福祉協議会

尾花沢市ボランティア連絡協議会

東光館内 ☎22-1092

サマーヤングボランティアスクール 2023

R 5. 8月1日(火)

尾花沢市役所の 駐車場を 完成させよう！

今年度のサマーヤングボランティアは、「青い空 白い雲プロジェクト!!」である障がい者等駐車場のペイントを行いました！

大石田町にある障がい者自立生活センターほっとらいふ様、市内のボランティアスクールりぼん様、ボランティア連絡協議会の皆様のご協力のもと、市内の小中高生32名が参加し、駐車場を完成させました！



活動の合間にバルーンアートの作成も
行いました！



昼食のカレーライスも美味しかったです！

毎年夏休みに行ってています。興味がある方は来年度の参加お待ちしております！



福祉のこころ

尾花沢市ボランティア連絡協議会

会長 加藤朋子

今年の冬は暖冬で本当に雪が少ない冬でした。又、昨年は統計開始以来、過去126年で一番暑い夏となり、9月になつても記録的な猛暑が続くなど異常気象となりました。

新型コロナウイルスも5類に移行になり、中止や縮小していたイベント等も少しずつコロナ以前に戻っています。

コロナ期間中は縮小して開催していたサマーベンチボランティアスクールも、8月1日に4年ぶりに通常開催し、市内の小中学生から市出身高校生31名の参加で、市役所西口駐車場に障害者等駐車枠2台分をローラーやはけを使いペイントしました。

猛暑の中、熱中症対策の休憩交代で取りながら、小学生が出来ないところは中学生や高校生が手伝ったり、ペイントの仕方を教えたりして完成させました。駐車場が完成した

時のみんなは拍手をしながら笑顔で喜び合っていました。

お昼の休憩時間を利用してのバルーンアートでは、動物や花を大きい子は小さい子の面倒をみながら楽しく作っていました。

子ども達同志の繋がりや思いやりが希薄化していると言われている現在ですが、今回の活動で子ども同志の縦の繋がりの中で、思いやりや優しさを垣間見ることが出来ました。様々なボランティア活動を通して、少しずつでも「福祉のこころ」が育つてくれることを願っています。

結びに、1月1日に発生した能登半島地震で被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに一日でも早い復興をお祈り申し上げます。



ボランティア連絡協議会（参加団体紹介） 人形劇サークル「ふきのとう」



ボランティアだより

尾花沢市ボランティア連絡協議会 ボランティアスクール



今年度の活動は10月に子育て先進施設の視察・結城市長との講話、12月に例年行っている市議会傍聴を行いました。



10月4日の視察・市長による講話では、徳良湖こども広場「おがあ～れ」や徳良湖周辺のトイレを視察したあと、市長の「尾花沢市のボランティアに期待する事」をご講話いただき、それぞれの団体の活動への思いや、共通理解を深めることができました。



12月の市議会傍聴では、2日間の分散・入れ替え制にして行われ、普段見ることができない議会での様子や、取り組みの内容について学ぶことができました。

中華料理・ラーメン 竹八様より 義援金のご寄付がございました

竹八様の
R5年の
義援金

秋田県大雨災害
ウクライナ義援金
イスラエル義援金
能登半島地震

¥225,679

令和6年能登半島地震により、石川県等に甚大な被害が発生いたしました。この災害による被災地の方々の生活を支援するため、日本赤十字社は下記の通り、『令和6年能登半島地震災害義援金』を受付けております。みなさまの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

受付期間：令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）

窓口：老人福祉センター東光館（尾花沢市社会福祉協議会） 日本赤十字社山形県支部尾花沢市地区
TEL (0237) 22-1092 / FAX (0237) 23-2419

ボランティア保険

にご加入ください

基本タイプ 350円

天災タイプ 500円

（基本タイプ+地震・噴火・津波）

感染症タイプ 550円

（天災タイプ+特定感染症）

コロナ禍でも
安心して
ボランティアを
するために…！

ボランティア活動中の事故によりケガをされた場合や、事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合に備えて、ボランティア保険があります。様々な活動スタイルに合わせたプランもございますので、詳しくは社会福祉協議会（☎22-1092）までお問合せください。



福祉体験学習（福原中学校）

令和5年9月14日(木)

福原中学校3年生の皆さんが福祉体験を行いました。車いす体験と高齢者疑似体験を通し、実際に体験することで分かる大変さや、車いすや杖などの福祉用具の使い方を体験し、学ぶことができました。

体験学習を通して他者への思いやりや障がいに対する理解を深め、暮らしやすい地域をつくるために、自分にできることを主体的に考え、そして行動する力を育むために福祉体験学習を行っています。



尾花沢市社会福祉協議会では、出前講座や高齢者疑似体験セット・車いすの貸し出しを行っております。お気軽にお声がけください。

赤い羽根共同募金に協力していただきました

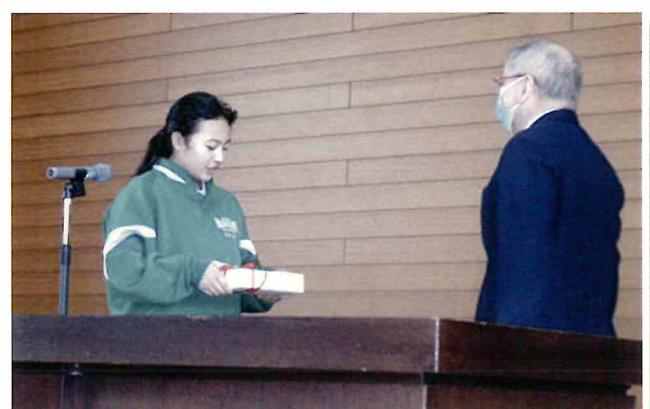
常盤小学校、尾花沢中学校より赤い羽根共同募金の贈呈がありました。募金は生徒の皆様より学校募金としてご協力していただきました。

赤い羽根共同募金では、人とつながりを模索し、孤立・孤独の問題に対し取り組む活動を支えてきました。そして今年度は、「つながりをたやさない社会づくり～あなたは1人じゃない～」をテーマに共同募金運動が全国一斉に展開されています。ご協力いただきまして心より感謝申し上げます。



令和5年11月30日に常盤小学校より贈呈されました。

「尾花沢もっとまるだし未来まつり」で生徒たちが出店した大根の売り上げを寄付していただきました。



令和6年1月24日に尾花沢中学校より贈呈されました。

生徒1人1人の協力によって、たくさんの募金をしていただきました。